

先駆けを!

夢の実現に向けて!

学校報

望洋

東海大学付属市原望洋高等学校
編集：メディアセンター室

2021年7月17日 第143号

総括 2021年度 1学期

「1学期を振り返り、新たな決意」

学校長 田中 昇

市原望洋高校に赴任して3年。3回目の1学期の締めくくりの日が来ました。コロナ禍にある今、こうして学校生活が通常通り営まれ、1学期を終えることができると感謝いたします。新しい生活習慣の中で本当に生徒、教職員、みんなよく頑張ってくれました。

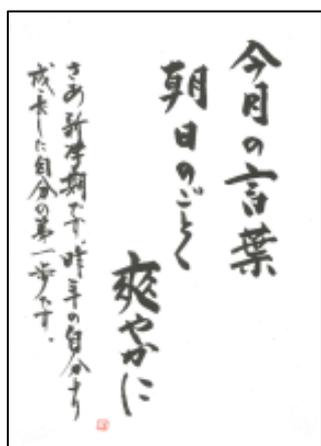
“野火烧けど尽きず春風吹いて又生ず”

この詩は、6月1日に体育祭閉会式で、私が口にした唐代中期の詩人白楽天の詩です。目を閉じて、この詩を口にすると、春先、野焼で草々が焼き尽くされ、真っ黒になった野原に新しい命が芽吹いてくる様子が見えてきます。人生も同様ではないかと思えます。人生というものは、常に難事が立ちほだかるもの、しかし、真正面から誠実に取り組めば必ず、春風が吹く時が来ると信じています。

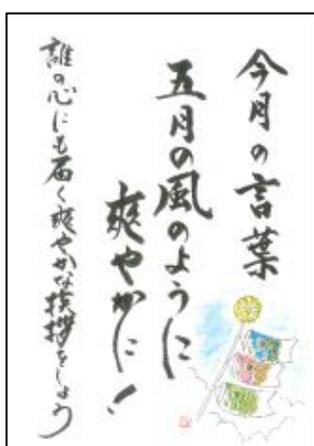
私は幾多の困難に出くわしました。数多の解決できないような問題にもぶつかりました。そして、今日、人生の中でも最も大きな難事はこのコロナ禍の教育の実践であると思えます。しかし、そのような困難苦難も、その正面から誠実に取り組み、処していれば必ず乗り越えていく道が拓けてくると思えます。たとえ私が、乗り越えられなかったとしても次に来る人の足元を今よりも少し明るくすることができると思えます。コロナ感染症によって社会全ての人々、学校が困難を強いられ厳しい状況下に置かれていますが、真っ黒になった野原が、また、新しい強い芽を吹き、再び緑の地球になり栄えることを願います。まだまだ我慢の日々ですが、コロナ惨禍は、時が来れば必ず終わる。春風が吹くようになる。お互いに励ましあって、一人一人が希望を捨てず、悔いのない懸命な努力、精一杯の辛抱をし、やるべきことはやり、打つべき手は打って行くことが私たちの使命だと思えます。

昭和天皇の詔書にある「堪え難きを絶え、忍び難きをしのぶ」私の心を定めて「コロナ後の学校教育」を立て直す決意を希望につなげたいと思えます。

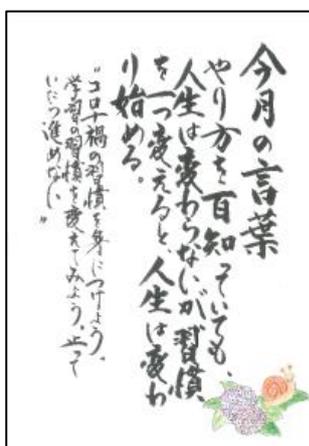
石の上にも3年。痺れるどころか着任からのワクワク感は一層強いものになっている。「私が、市原望洋高校に何が出来るか。」初心を忘れずに2学期を迎えたい。そして、4年目の今日を迎える時、マスクの下にある生徒一人ひとりの笑顔を見ることができたら幸せです。神様、叶えてください。お願いします。



四月



五月



六月



七月

第36回 入学式 4月5日(月) ～新入生285名を迎えて～

4月5日(月)、2021年度第36回入学式を挙行了しました。例年、多くの来賓の方々、保護者の方々をお迎えして挙げてまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、新入生と教職員のみでの入学式となりました。昨年度は各クラスでのリモートによる式典でしたが、本年度は松前記念講堂を使用しての入学式となりました。女子100名、男子185名、合わせて285名の新入生が、新たに本校の門をめぐり市原望洋高校の一員となりました。本校に入学した初心を大切に、充実した高校生活を送って欲しいと願っています。



柴 彩花 (入学宣誓者・市原市立南総中学校 出身)

入学して約1週間が経ちました。コロナ禍で大変な中、入学式が無事に終わられたことをすごくうれしく思います。携わってくれた先生方、ほんとうにありがとうございました。私は、高校生活に不安しかありませんでしたが、先生方や先輩方、そしてクラスメイトのみんながたくさん声をかけてくれたので、だんだんと高校生らしく生活を送れるようになってきました。これからは、勉強と部活動との両立をさせて充実した高校生活を送れるようになっていきたいです。その中で、周りの方の感謝、そして努力を怠らずどんな時も笑顔で頑張っていきたいと思います。また、クラスの仲間との絆を深め毎日楽しいと思える雰囲気になっていきたいと思います。これから、よろしくお祈りします。

始業式・着任式を実施

4月7日(火)に、今年度の始業式が実施されました。入学式と同様に、体育館で全員が集まるという密の状態を避け、リモート形式で、各教室で実施されました。生徒は登校すると、1階昇降口で、新学年のクラスと番号が教員から伝えられ、各教室に入り、新担任も各教室で発表されました。

始業式の後、着任式があり、今年度着任した教職員が電子黒板を通して紹介されました。以下は今年度着任した教職員9名です。

【保健体育科】曾我千春 池田勝利

【国語科】浅沼順子

【地歴公民科】小笠原敏

【事務職員】田間章宏

【理科】大道葵

【数学科】鵜野健太郎

【家庭科】竹村良子

【用務】中村安孝



《始業式：各教室にて》



《着任式：電子黒板で》

「望洋高校に赴任して」

池田勝利教諭 今年度より市原望洋高校に赴任しました、池田勝利と申します。同じ千葉県にある浦安高校から参りました。教科は保健体育で、サッカー部の顧問をしています。赴任して三か月以上が経ち、皆さんのおかげで毎日楽しく過ごさせていただいております。望洋生は、素直な子が多く、何事にも一生懸命に取り組めますね。そういった皆さんと一緒に、多くのことにチャレンジし、共に成長していければと考えております。私自身、まだわからないことも多くあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

曾我千春教諭 こんにちは。この度、浦安高等学校中等部より転勤してきました、どうぞ宜しくお願い致します。望洋に来て約三か月になりますが、授業や部活動では勿論の事、それ以外でも沢山の生徒の皆さんと挨拶を交わしてきました。廊下やバス待ちの時なども皆が挨拶をよくしてくれるので、つい声を掛けて話をしてしまいます。そのお陰で楽しい毎日を送らせてもらっています。挨拶は、コミュニケーションの始まりです。これからも気持ちの良い挨拶をお互いにしていきましょう。宜しくお願い致します。

大道葵教諭 今年度より附属高輪台高校から参りました、大道葵と申します。教科は理科、部活動はテニス部です。相模、札幌、高輪台を経て、望洋高校で4校目になります。色々な附属高校の生徒たちを見てきましたが、望洋の生徒たちは素直で明るいという印象です。皆さんの良さをこの高校生活の中で更に伸ばして行ってほしいと思います。この学校で過ごす3年間に有意義なものになるようサポートしていきますので、よろしくお願い致します。

2021年度学園基礎学力定着度試験を実施



4月9日(金)に学園基礎学力定着度試験が実施されました。学園基礎学力定着度試験は全国の附属高校の全生徒が受験する学園統一の試験であり、成績が東海大学附属推薦の重要な資料になります。進路に関する試験なので、2,3年生は前年度から対策授業を受け準備を進めてきました。当日は1学年～3学年まで、少しでも良い成績を収めたいという思いで真剣に臨みました。

第36回 体育祭を開催

6月1日(火)、第36回 体育祭を開催しました。今年度は5月27日に実施を予定していましたが、天候の影響で延期しての開催となりました。コロナ禍のため感染対策として競技前の消毒、競技後の手洗いを徹底しての実施となりました。開会式の後、3学年合同のクラス対抗で各競技を実施しました。競技は準備体操、大玉転がし、Wボウル、配達リレー、台風の目、JumpingBeans、綱引き、選抜リレー、整理体操の順に行い、すべての競技を無事終えました。3年生にとっては高校生活最後の体育祭。どの競技も熱戦を繰り広げました。今年度の優勝は1組でした。



体育祭を終えて ～副題(高校生活最後の体育祭)～

3年4組 齋藤果歩

皆さん、体育祭お疲れさまでした。私は今回体育祭実行委員長を務めさせて頂きました。今年の体育祭も大成功で終わることができました。これは皆さんの協力があり、望洋高校全員で作上げたからこそその結果だと思います。ありがとうございました。

コロナにより私たちの生活が制限されたことによって多くの行事が中止となってしまいました。しかし、そのような中で体育祭を開催できたこと、そして体育祭に向けて一生懸命練習した時間は貴重な思い出の一つになったと思います。深まった絆を大切にすると共に、体育祭を開催できた環境への感謝の気持ちを忘れずに、これからの学校生活を過ごしていきましょう。また、十月には建学祭が予定されているので、今度は建学祭に向けて力を合わせて頑張りましょう！

大賀ハス開花 生物部

生物部部长 足立龍之介

私たち生物部は、学校の池で大賀ハスを育てています。大賀ハスは古代ハスの実から発芽、開花させたもので、千葉市検見川にある東京大学検見川厚生農場の落合遺跡で発掘された経緯から「検見川の大賀ハス」として千葉県の天然記念物に指定されているとても貴重なハスです。千葉市より許可をいただき、千葉公園から分根されたハスを育てています。

池の周辺の雑草を刈り、池の水質維持や水量調整を行い、毎年6月から7月中旬に咲く花の美しさに感動しています。

また、古代のハスを私たちの手で栽培できることを誇らしく思います。みなさんもぜひ生物部のハス池をのぞいてみてください。



東海大学 札幌キャンパス説明会（1・2年生対象）

2年6組 野田琉偉

私は以前から「海」について学びたいと考えていましたが、海洋資源についてなのか、海洋生物についてなのかといった詳細についてはまだ決まっていませんでした。また、東海大学の清水キャンパスには海洋学部という類似学部があり、どちらを選択するか迷っていましたが今日の講話を聞いて、海洋について総合的に学ぶことのできる札幌キャンパスへの進学のがんばりが強くなりました。

2年3組 長島もも

講話を聞くまでは札幌キャンパスに関心を持っていませんでしたが、湘南キャンパスとの類似学科の違いや環境の良さにとっても魅力を感じました。

特に私は、国際文化学部国際コミュニケーション学科の説明が心に残っています。ネイティブの教授が多く、国際的な視野を持って国内・国外で活躍する力を身に付けられるとともに、就職につながる資格が取得できることを知りました。また、在籍する先輩方からのビデオメッセージは実際の学部の様子が伝わりとても有意義な説明会でした。

性教育講話を聞いて（1学年対象）

1年7組 佐藤はな

今回の性教育講話を聞いて、女性の身体や妊娠について自分の知らなかったことを詳しく聞くことができたと思います。自分のことだけでなく、自分と相手のどちらのことも考えて、正しい選択をして行動することが大切だと感じました。

私が一番印象に残ったところは、避妊具を使っても妊娠する可能性があることや、世界にはLGBTの方々が少ないことです。もし自分の周りに身体や妊娠のこと、LGBTについて悩みがある方がいたら支えてあげられるようになりたいと思います。この先生きていく上で、一人一人が性について理解することは大切だと思います。

坂本先生から学んだことをこれからの生活に活かして過ごしたいです。

今後の予定（変更になる可能性があります）

9/ 1 (水)	2学期始業式	11/ 4 (木)	学園高大連携総合試験
10/ 6 (水)	2学期中間試験（～10/9）	11/ 5 (金)	付属推薦小論文模試
10/23 (土)	建学祭（～10/24）	11/29 (月)	2学期期末試験（～12/2）
11/ 1 (月)	東海大学79周年記念式典	12/20 (月)	2学期終業式